

## ニセ電話詐欺の認知状況（令和4年中）

### 被害総額は減少したものの被害件数は増加

#### 1 県内のニセ電話詐欺の認知状況（令和4年中）

- 被害認知件数は**113件**（前年比+16件）
- 被害総額は**約2億161万円**（前年比-約6,728万円）

本年もどうぞ  
よろしく  
お願いします。

#### 2 令和4年12月の認知状況

- 被害認知件数は**7件**（前年同月比-4件）
- 被害額は**約367万円**（前年同月比-約707万円）
- 手口は**架空料金請求詐欺6件、その他の特殊詐欺1件**



#### 3 県内のニセ電話詐欺の傾向（令和4年中）

令和4年中の手口別被害状況は右表のとおりであり、架空料金請求詐欺が前年より23件増加しました。そのうち、パソコン上にウイルスに感染したかのような偽のエラーメッセージを表示させて、偽のサポート窓口に電話をさせ、修理費用として金銭を騙し取ろうとする「サポート詐欺」が約4割を占めています。また、その金銭を騙し取る方法としてはコンビニエンスストアで電子マネーカードを購入させる方法がほとんどです。

手口	件数（前年比）
オレオレ	4（+4）
預貯金	1（±0）
架空料金請求	84（+23）
還付金	13（-8）
融資保証金	2（-4）
金融商品	2（+1）
ギャンブル	1（-4）
交際あっせん	0（±0）
その他	3（+2）
キャッシュカード詐欺盗	3（+2）
合計	113（+16）

「電子マネーを買って、カードの番号を教える」は詐欺！



**電話の相手から言われたとおりに行動せず、まずは家族や警察に相談しましょう！**

#### 4 被害状況など

～被害者の年齢・性別構成～

年齢	令和4年12月末(人)		
	男性	女性	計
0～19	1	-	1
20～29	5	5	10
30～39	1	4	5
40～49	3	6	9
50～59	11	4	15
60～64	5	10	15
65～69	12	11	23
70～79	13	11	24
80～89	4	7	11
90～	-	-	-
合計	55	58	113
うち65歳以上の高齢者	29	29	58

～ニセ電話詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	令和4年12月末件数
振込型 (犯人が指定する口座に振り込ませる)	43
現金手交型 (犯人が直接現金を受け取る)	6
現金送付型 (郵便や宅配便などで現金を送らせる)	3
電子マネー型(コンビニで電子マネーを購入させる)	57
キャッシュカード手交型	1
収納代行利用型(コンビニ決済)	1
キャッシュカード窃取型	2
合計	113